

# トピックスのとびら



図書館には図書、地域資料、雑誌、新聞、インターネット

といったたくさんの情報のとびらがあります。

そのとびらを開いて、時事的な話題を複合的な視点から紹介します。

No.23

(2007.10)

## 患者の権利

1981年、ポルトガルのリスボンで開催された世界医師会総会において「患者の権利に関するWMAリスボン宣言」が採択されて、四半世紀が過ぎました。1995年、2005年と2回の修正を経て、この宣言の精神は実現しているのでしょうか。

「インフォームド・コンセント」「セカンド・オピニオン」など、言葉としては知っていても健康な時には気にすることも少ないように思います。

今回は、「患者の権利」について改めて考えるための資料を集めました。



### 図書のとびら

書名	著者	出版者	出版年	請求記号
Q & A医療・福祉と患者の権利	患者の権利オンブズマン	明石書店	2002	498-242
医療事故・カルテ開示・患者の権利	患者の権利オンブズマン	明石書店	2006	498.12-167
インフォームド・コンセント	谷田憲俊	医薬ビジランスセンター	2006	490.15-125
患者・国民のための医療改革		連合総合生活開発研究所	2004	498.02-78
患者と医療者のためのカルテ開示Q & A	勝村久司	岩波書店	2002	490.4-292
患者の孤独	柳澤桂子	草思社	2003	916-798
患者満足度 コミュニケーションと受療行動のダイナミズム	前田泉 ほか	日本評論社	2003	490.14-17
健康情報の提供者としての公共図書館 - 基礎調査 -	緒方裕光 ほか	[出版者不明]	2005	016.2-427
国民は医療になにを求めているか 患者満足と医療サービスを考える	荒川泰行	メディカルレビュー社	2005	498.04-17
子どもの治療決定権	家永登	日本評論社	2007	498.12-169
新・患者の権利オンブズマン	患者の権利オンブズマン	明石書店	2006	498.12-164
セカンド・オピニオン	グループマン	PHP	2001	490.4-290
日本の医療と法 インフォームド・コンセント・ルネッサンス	ロバート・B・レフラー	勁草書房	2002	498.12-146
難病患者福祉の形成	堀内啓子	時潮社	2006	369.9-116



## 雑誌のとびら

記事名	雑誌名	巻号	請求記号
特集/衝撃の医療格差-安心できる病院 ランキング 信頼できる医師・クスリ選び	週刊ダイヤモンド	4174号[2007.4.7]	Z330.5-49
治療拒否と生命の尊重--フランスにおける 患者の権利に関する覚書	一橋法学	5巻3号[2006.11]	Z320-624
特集/医師と患者	日本医師会雑誌	135巻7号[2006.10]	Z490.5-1
エリア別実名ランキング 行きたい病院満 足した病院	読売ウイークリー	3044号[2006.10.8]	Z051-114
翻訳・解説 ヨーロッパにおける患者の権 利法	外国の立法	227号[2006.2]	Z320-501
患者と共に歩む--「医療生協の患者の権 利章典」の実践の取り組み	生活協同組合研究	355号[2005.8]	Z335-738
特集/今、医療に求められるもの	日本医師会雑誌	134巻1号[2005.4]	Z490.5-1
特集/医療事故防止のための第三者機 関とは	患者のための医療	10号[2005.2]	Z498-518



## 新聞のとびら

記事名	新聞名	掲載日	頁
認知症、告知巡り分かれる意見 - 伝えた後の支援課題	日本経済新聞(朝)	07.9.16	p11
“コンビニ診療所”は学生発 待たずに診療、症状を図式化。	日本経済新聞(朝)	07.6.24	p11
【がん医療新時代】「心のケア」で共に歩む 「告知術」研修 など	日本経済新聞(朝)	07.6.17	p11
“ナース副院長”活躍、登用病院、3年で3倍に 患者の視 点、現場に反映。	日本経済新聞(朝)	07.6.10	p11
医療現場にも「コンシェルジュ」 患者の代理人としてサポート	東京新聞(朝)	07.6.8	p11
患者本位へ「医は問診力」医師のレベル向上めざす病院	朝日新聞(朝)	07.5.10	p27
バリアフリー、病院なお手薄、視・聴覚障害者に配慮足りず 対 策まだ手探り。	日本経済新聞(朝)	07.5.6	p11
医療満足度、病気で差 認知症・乳がん低く 医薬産業研・明大調 査	朝日新聞(夕)	07.5.1	p1
【がん医療新時代】「対策基本法」が施行、全国どこでも適切治療	日本経済新聞(朝)	07.4.1	p11
患者の意思、医師の75%「尊重」 日本医学会調査、市民は 4割に満たず。	日本経済新聞(朝)	07.3.30	p42
【医療を問う】第5部(1)～(6)	産経新聞	07.2.8-07.2.15	



## 地域のとびら (県内の新聞記事)

記事名	新聞名	掲載日	頁
よりよい治療を探る インフォームドコンセント セカンドオピニ オン 看護師や患者ら討論	神奈川新聞(横須賀版)	07.6.13	p21
新型肺炎で川崎市「患者に配慮を」民間医療機関が診療拒否	神奈川新聞(横浜版)	03.6.5	p24
患者相談体制を充実 セカンドオピニオン外来新設 あすから予 約受け付け 横浜市立市民病院	神奈川新聞	06.1.12	p20
検診での早期発見少なく「自治体」3%足らず 治療水準74. 5%が満足 がん患者 本社意識調査	神奈川新聞	06.1.10	p1



## インターネットのとびら

NPO法人 患者の権利オンブズマン  
<http://www.patient-rights.or.jp/>

患者本位の開かれた医療の実現と定着を目指し、患者・家  
 族の苦情が医療側に届いて、迅速かつ適切に調査・解決さ  
 れるよう、患者・家族が勇気と自信をもって医療側と対話し  
 自ら問題解決に取り組むことができるよう、市民相談員と法  
 律専門相談員が、無料で面接相談および支援活動を行って  
 います。

NPO法人 楽患ねっと  
<http://www.rakkan.net/index.php>

患者とその周囲をつなぎ、新しい何かを生み出していこうと  
 する力を応援する団体。各県、疾病毎の患者会検索や疾病  
 メーリングリストの運営等を行っています。